

寄付

ありがとうございます
ございました

マックスバリュ東海 MY ユニオン様
邱政弘様
紀藤信哉様
竹居昭子様
白井哲様
株式会社ファーストリテイリング様
石田公彦様
伊東徹様
株式会社フレーベル館様



編集後記

しばらく続いた暑さも落ち着き、朝夕の涼しさに秋の訪れを感じる頃となりました。皆さま、どうお過ごしでしょうか？

今年は開園 70 周年ということでホテルでお祝いをしました。慣れない正装でしたが、美味しいご飯を食べ、子どもたちも満足そうでした。式典では今まで様々な方の支えがあって 70 周年を迎えることが出来たことを改めて実感し、これからも一職員として子どもの成長を見守っていきたいと思いました。

体調を崩しやすい季節となりますが、子どもたちの体調管理に気を配り、元気に過ごすことができるよう支援していきます。



連絡事項

身長	cm
体重	kg

川奈臨海学園基本理念

子どもの最善の利益のため、子どもたち一人ひとりが尊重され、心身ともに健やかに育成され、将来健全な社会の一員として自立できるよう支援を行う



交流会

木工ボランティア	菱田夫妻様
学習ボランティア	紀藤信哉様
ワンダーラビット・クラブ	匂坂桂子様
散髪ボランティア	野口伏美様
	伊石裕司様

ボランティアさんの様々な活動で子どもたちに楽しいひと時を提供していただいております。みなさまのご協力には大変感謝しております。



帰省期間

11月21日～11月24日
12月19日～ 1月 4日

帰省については児童相談所の許可のもと、各御家庭へ連絡しております。

尚、予定されている帰省期間は、感染症の流行状況に応じて変更する可能性がありますので、ご承知おきください。



令和7年度

学園だより 秋号

第577号



開園記念式典

9月27日、東伊豆町にある伊豆今井浜東急ホテル様にて川奈臨海学園の開園70周年記念式典が執り行われました。

式典には施設の職員と子どもたちに加えて、伊東市及び地区の関係者ならびに施設・法人の関係者にもご参加いただき、86名の参加者が華やかな会食と歓談の時間を共に過ごしました。

ビュッフェ形式で行われた会食では子どもたちが見慣れない料理の味に驚き感動する姿や「エビフライが一番おいしかった」「デザートがたくさんあって何度も並びなおした」と一生懸命に周りの大人へ感想を伝えている姿が印象的でした。

また、伊豆今井浜東急ホテル様のご厚意による縁日コーナーでは、子どもたちがわなげやスーパーボールすくいに挑戦するなど、式典の緊張を忘れて夢中になる様子



地域小規模 わかな



8月21日、小田原へ外出に行ってきました。子どもたちのリクエストで今流行りのミスタードーナツ食べ放題に挑戦。行く前から「10個は食べられる！」など張り切って食事スタート。個々に好きなドーナツを食べ続け、最初は意気込んでいた子どもたちも6個も食べるとお腹がいっぱい。大人の私でも7個で断念しましたが、写真通り10個食べた子どももいました。子どもたちは思う存分ドーナツを食べてご満悦。食後には小田原アニメイトで買い物。推しのキャラクターグッズや本をこのために貯めたお小遣いで爆買いする子どももいました。

帰りの車中では食べ放題は何が良かったで盛り上がり、やっぱり焼肉が良いと子どもからリクエストがあったの

編集・発行

川奈臨海学園

〒414-0044 伊東市川奈 509-7

TEL 0557-45-0509 FAX 0557-45-5169

E-mail rinkai-g@ninus.ocn.ne.jp

URL <https://www.saiseikai-kawana.jp>

も見る事ができました。

「在園生のことば」では学園を巣立つ高校3年生から職員に向けて、学園がいつまでも変わらず在り続けてほしいという思いが伝えられました。

多くの方に支えられ、紡いできた川奈臨海学園の歴史がこの先も末永く続く事を願っています。

男子フロア担当 保育士



で、次回の食べ放題は焼肉に決まった外出となりました。

地域小規模わかな担当 保育士



女子ユニット



9 月 21 日、女子ユニットでは JOYSOUND・ゆう遊空間にカラオケをしに行きました。

数日前から「何を歌おうかな～」と嬉しそうな姿がありました。お店に到着し、各自ドリンクを持って入室。最初は全員で流行りの曲をエンジン全開で歌いました。そこからソフトクリームを美味しそうに頬張る子もいれば、好きな曲を楽しそうに歌う子もいました。さらにはタンバリンを持ちながら「えー次は〇〇さんのこの曲です。」とノリノリで MC をする子もいました。楽しそうな子どもたちの姿を見ながら職員も一緒に楽しく過ごすことが出来ました。

終始笑顔の絶えないカラオケとなり、帰りの車中では疲れた様子はありませんが「楽しかった、また行きたい」と子どもたちにとって最高のカラオケになりました。次

のイベントでも子どもたちの期待に応えられるよう計画を立てていきたいと思います。

女子フロア担当 保育士



地域小規模 あおば

9 月 21 日、あおばの外出でらぼーと沼津のゲームセンターで遊びました。太鼓の達人では熟練技術で次々とお題をクリアし達成感を味わい、慣れない UFO キャッチャーに苦戦しつつも無事にポケモンの人形をゲットして喜んでいました。

前々から遊びたいとずっと待ち望んでいただけにあっという間に時間が過ぎてしまいました。

昼食でエネルギーを補充し次に向かったのがボルダリングジムです。ジムの雰囲気気圧され、初めはみんなドキドキした表情で壁を見つめていました。登り方にルールがあるので低い壁でも案外難しく、身体の動かし方や登り方に工夫が求められます。そのため達成感が高まり、気がつけばみんな真剣に取り組んでいました。90 分の体験コースを終える頃にはへとへとで帰りの車中は高校生も爆睡でした。

地域小規模あおば担当 児童指導員



男子ユニット

9 月 21 日、男子ユニットで富士急ハイランドへ出掛けました。

富士急ハイランドへ向かう車内で「富士急行くならフジヤマでしょ」と意見がまとまり、到着して一直線にフジヤマの列へ向かいました。実際のスピードと迫力を目にすると車内での笑顔は消え、一気に険しい表情へと変わりました。しかし乗ってしまえばジェットコースターは勝手に動き出してしまうもので最高到達点へ昇っていく最中、大きな深呼吸をして覚悟を決めフジヤマの絶叫を体感しました。いつの間にか強張っていた表情も解れ、日本最大級のジェットコースターを乗り切った達成感に満ち溢れていました。フジヤマ以外にもトンデミーナや進撃の巨人・ナルトのアトラクションなどを楽しみました。1 秒でも長く富士急ハイランドに滞在し満喫したいという子どもたちの希望から夕食は富士急の近くにある松屋で牛丼を食べることとし、大盛りや特盛りサイズの牛丼を大きな口で頬張りました。

たくさん叫んでたくさん食べて遊び尽くし、最後まで疲れの色を一切見せない、エネルギッシュな男の子たちらしい外出となりました。

男子フロア担当 児童指導員



幼児・低学年ユニット



9 月 6 日、幼児低学年ユニット合同で BBQ を行いました。

子どもたちも楽しみにしていた BBQ。準備から手伝いをしてくれていざ開始です。お肉が焼けると一目散に食べ始め、他にもソーセージ、エビ、焼きそばをおいしそうに食べ、「もうお腹いっぱい、これ以上はたべられない」と満足いくまでたくさん食べていました。

食事が終わると職員が片付けているのを見て、「手伝

う！」と最後まで片づけを一緒に行ってくれる子もおり、スムーズに終わる事が出来ました。

普段とは違った食材に子どもたちも喜んでおり、いつも以上にたくさん食べていました。外食やイベントの機会を利用して、たくさんの食に触れて欲しいなと思いました。「またやりたい」「来週もやろう」と子どもたちにとって楽しい BBQ になりました。

幼児・低学年ユニット担当 保育士

